

かわち



— 内 容 —

議会定例会	2～3
町の家計簿（決算概要）	4～5
中学生海外研修	6～7
みんなで考えよう市町村合併⑤	8
シリーズ介護保険②①	9
保健センターだより	10
町のできごと	12～13
みんなの窓	14～15
ぼくのわたしの夢、俳句、短歌	16
町の歴史あれこれ	17
町民俗資料館見学、戸籍の窓	18

太陽と水と緑の贈り物！

～ふるさとかわち収穫祭～

9月16日、株式会社ふるさとかわち主催による“秋の収穫祭”が開催され、鎌を使っての稲刈り作業を体験しました。

（関連記事を12ページに掲載）

河内町議会9月定例会

平成14年第3回町議会定例会が9月9日から13日まで開かれ、報告2件、議案16件、意見書及び認定等を審議いたしました。

また、野高町長が諸報告を行いましたので、その概要をお知らせします。
なお、一般質問の概要については、次号でお知らせします。

諸報告Ⅱ 野高町長

米の収穫時期を迎えておりますが、今年も天候に恵まれコシヒカリ等においては豊作が予想されているところではありますが、米価においては下落の傾向にあるやに聞いております。

益々厳しさをましてまいりますが、農業を守り育てるための諸施策を積極的に推進をしていきたいと考えております。株式会社ふるさとかわちでは、この16日収穫祭を行います。

当日は数多くの来客を予定しております。議員の皆さん方におかれまして是非お出かけくださいますようお願いいたします。また、各デパートで、新米の試食をかねた販売を予定しています。10月にはJR神奈川県川崎駅構内でのPR事業を行います。また皆さん方のご協力をお願いいたします。また今年、外食産業界にも力をいれてま

いりたいと考えており、東京で開催されます「JF食材・産品フェア2002」に出展をし、外食産業各社に対しPRをする予定であります。これらもいばらき農業改革研究会会員の紹介で参加することができました。多くの得意先ができますことを期待しております。

市町村合併問題につきましては、6月定例議会におきまして、市町村合併調査検討業務委託料500万円が予算化されまして、仕様書により業務委託契約をいたしたところであります。

8月4日の日曜日、河内町消防ポンプ操法競技大会が開催されました。消防団団員におかれましては炎天下大変ご苦勞様でした。また第9分団団員の方々には、10月5日開催の稲敷地区消防ポンプ操法競技大会の出場のためなお一層のご尽力をお願い申し上げます。

毎年実施をいたしております中学

報告

生海外派遣視察研修が8月23日から27日まで、中国での5日間実施されました。生徒14名、先生4名の18名、無事研修をされ帰国をされたとの報告がありました。

以上で報告を終わります。

茨城租税債権管理機構規約の変更について

平成14年11月1日から茎崎町がつくば市に編入合併されることが官報で告示されたことに伴う規約の変更についての専決処分をしたもので、承認されました。

河内町税条例の一部を改正する条例

法人税における連結納税制度の創設に伴う地方税法の一部を改正する法律、地方税法施行令の一部を改正する政令及び地方税法施行規則の一

部を改正する省令が公布されたことに伴い、専決処分をしたもので承認されました。

議案

河内町農村公園設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

和銅谷地区土地改良事業の完了に伴い、和銅谷農村公園の位置を変更するもので可決されました。

河内町放課後児童健全育成事業実施条例の一部を改正する条例

河内町児童クラブは、西共同利用施設を利用していましたが、専用を使用できる施設が望まれており、今回、空調機能改修工事に入るため使用できなく、町中央部にあり、児童が楽しく遊べ、学習ができる施設がある中央公民館広場管理棟を専用施設として運営するため、位置を変更するもので可決されました。

河内町国民健康保険条例及び河内町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

健康保険法の一部を改正する法律が公布され、10月から施行されることに伴い、国民健康保険法及び地方税法の一部が改正されたことにより本条例を改正するもので可決されました。

河内町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例

消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部を改正する政令が公布されたことに伴い、町消防団員の退職報償金を改正するもので可決されました。

茨城県市町村総合事務組合を組織する市町村数の減少について

平成14年11月1日から荃崎町がつくば市に編入合併するため、組合から荃崎町を脱退するもので可決されました。

稲敷郡町村及び一部事務組合公平委員会規約の変更について

平成14年11月1日から荃崎町がつくば市に編入合併するため、規約の変更をするもので可決されました。

平成14年度河内町一般会計補正予算(第2号)

予算の総額に161,643千円を追加し、予算の総額を4,252,720千円とするもので、歳入の主なもの、地方特例交付金、地方交付税、県支出金、繰入金、繰越金で、歳出の主なもの、民生費33,278千円、農林水産業費110,931千円、商工費6,217千円、

土木費3,097千円、消防費1,438千円、教育費5,698千円を計上するもので、可決されました。

平成14年度河内町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

予算の総額に10,616千円を追加し、予算の総額を1,026,992千円とするもので、歳入は繰越金で、歳出については、医療諸費2,580千円、償還金及び還付加算金8,036千円を計上するもので可決されました。

平成14年度河内町老人保健特別会計補正予算(第2号)

予算の総額に4,040千円を追加し、予算の総額を1,042,147千円とするもので、歳入は繰越金で、歳出については、医療諸費4,040千円を計上するもので可決されました。

平成14年度河内町介護保険特別会計補正予算(第1号)

予算の総額に1,763千円を追加し、予算の総額を376,264千円とするもので、歳入は、介護保険料、繰越金で、歳出の主なものは、償還金及び還付加算金1,762千円を計上するもので可決されました。

平成14年度河内町下水道事業特別会計補正予算(第2号)

予算の総額に1,797千円を追加し、予算の総額を649,440千円とするもので、歳入は繰入金で、歳出は、下水道管理費1,797千円を計上するもので可決されました。

河内町監査委員の選任について

町監査委員が平成14年9月30日まで任期満了となることにともない、議会の同意を求めるもので、左記の者が同意をされました。

住所 河内町下加納1119の2
氏名 長谷川幸助
生年月日 昭和3年9月9日
(再任)

河内町防災行政無線通信施設更新工事請負契約について

平成14年9月2日指名競争入札に付した請負契約について、左記のとおり可決されました。

契約金額 210,000千円
契約の相手方 龍ヶ崎市若柴町3070・1

栗山電気株式会社
代表取締役 栗山周志

河内町議会政務調査費の交付に関する条例の制定について

地方自治法100条第13項の規定により、地方公共団体議員個人に対し、調査研究の必要な経費の一部を交付するもので、これまでも助成をしてまいりましたが、条例を制定することにより、支給根拠を明文化し、より透明性を図るため本条例を制定するもので可決されました。

河内町議会の議員の定数を定める条例の制定について

地方自治法第91条第1項の規定により本条例を制定するもので可決されました。

意見書

道路整備の充実と財源確保に関する意見書の提出及び地方税源の充実確保に関する意見書の提出についての2件が可決されました。

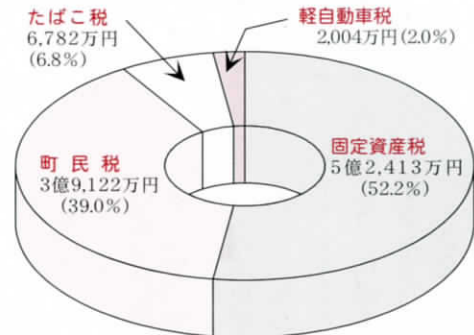
認定

平成13年度河内町各会計決算の認定につきましては、各常任委員会に付託をされ、各常任委員会で慎重な審査の結果認定されました。(4～5ページ参照)

歳入 42億8,734万円

地方交付税	19億2,218万円
町税	10億321万円
諸収入	2億4,538万円
繰越金	2億38万円
県支出金	1億6,275万円
地方譲与税	1億2,586万円
町債	1億1,350万円
国庫支出金	9,532万円
地方消費税交付金	9,097万円
その他	3億2,779万円

町税収入の内訳



平成13年度 決算のあらまし

特別会計決算状況

☆下水道事業特別会計

歳入	7億 205万円
歳出	6億5,211万円

☆国民健康保険特別会計

歳入	11億4,507万円
歳出	10億6,318万円

☆老人保健特別会計

歳入	10億5,561万円
歳出	10億5,005万円

☆介護保険特別会計

歳入	3億6,366万円
歳出	3億5,447万円

☆介護サービス事業特別会計

歳入	5,918万円
歳出	5,205万円

☆水道事業会計

・収益的収入及び支出	
収入	3億1,824万円
支出	2億6,843万円
・資本的収入及び支出	
収入	3億1,880万円
支出	4億3,560万円

町の家計簿

平成13年度の歳入歳出決算が、9月町議会定例会で認定されました。『豊かに美しく住む町づくり』のために使われたお金は（一般会計）は40億9,042万円でした。

平成13年度決算の概要をお知らせします。



歳出 40億9,042万円



歳出の内訳

総務費

住民サービスの向上に

一般管理費	2億6,710万円
基金費	1億6,774万円
企画費	6,413万円
税務総務費	6,041万円
戸籍住民基本台帳費	5,625万円
賦課徴収費	4,027万円
..... など	

民生費

福祉と明るい町づくりに

保育所運営費	2億2,300万円
社会福祉総務費	1億3,981万円
介護保険事業費	7,667万円
福祉センター管理運営費	6,451万円
老人福祉費	5,177万円
児童措置費	3,341万円
..... など	

衛生費

清潔で健康な生活のために

塵芥処理費	2億459万円
環境衛生費	9,449万円
医療福祉費	6,540万円
老人医療給付費	6,097万円
し尿処理費	5,588万円
保健総務費	4,042万円
..... など	

農林水産業費

農業の発展のために

水田農業経営確立対策費	1億8,752万円
農業総務費	1億6,500万円
農業委員会費	4,269万円
農産物産地育成事業費	2,973万円
農村環境改善センター施設管理費	1,565万円
経営構造対策事業費	1,366万円
..... など	

土木費

快適な町づくりに

公共下水道費	2億1,854万円
道路新設改良費	1億213万円
土木総務費	5,529万円
道路維持費	3,070万円
都市計画総務費	1,660万円
住宅管理費	1,119万円
..... など	

消防費

安心な暮らしのために

非常備消防費	1億9,188万円
防災費	852万円
..... など	

教育費

教育と文化の向上に

小学校費	1億4,748万円
小学校給食費	1億1,550万円
社会教育費	7,980万円
教育総務費	6,926万円
中学校費	6,770万円
幼稚園費	2,976万円
..... など	

研修 北京 8月27日(火)



上海テレビ塔前にて

川島先生 佐々木篤史くん
石橋美穂さん 佐々木秀憲くん
光野 舞さん 深瀬貴明くん
高橋愛佳さん 宮本修平くん
小島校長先生 高城紘志くん
諸岡朋美さん 池田祐一くん
高松小帆里さん
金田沙也加さん 青野豊大くん
沼寄 香さん 森先生
高橋先生

8月23日(金)～27日(火)まで、中学2年生を対象に、中学生の海外派遣事業が実施されました。中国(西安・北京)4泊5日の日程で河内中学校男女各4名、金江津中学校男女各3名の、計14名が参加しました。

研修生を代表して、各中学校1名の感想文を掲載しました。

中国派遣に行つて

河内中学校 2年 沼寄 香

私は、中国派遣で、上海と西安と北京に行きました。5日間の間、いろいろな所を見学しました。

でも、私が一番心に残っているのは、上海から西安に行く途中や西安から北京に行く途中の町の様子や、ガイドさんの話です。

ガイドさんの話では、中国

とは、ぜんぜんちがうと思いました。できれば、中国の柿も食べてみたいと思いました。

次に、町の様子です。中国の町の様子は、日本とぜんぜんちがいました。中国の町の中を通るバスは、3つの種類に分けられます。トロリバス、一般バス、値段の高いバスです。トロリバスは、エアコンがなく、一番古くて一番安い16円です。一般バスは、エアコンがなくて多少きれいです。値段は32円です。

高いバスは、3つの中で、一番きれいです。そしてクーラーもついています。値段は32円から100円までと、幅広いです。中国の人がバスを利用するときに、クーラーがあるかないかを判断するのは、車の後と前についている、プレートの番号です。クーラーがついているのは、3000以上の数字が書いてあるバスです。

あと、私が中国の町を見て思ったことは、物を売っている人が多いということです。見学する所すべての所に、物を売る人がいました。売っているものは、中国ならではの物が多く、値段はホテルなどで、買うよりとても安いものが多かったです。

あと、私が中国に行つていなあと思ったのは、大都市では信号があとどのくらいで、青になるかわかるように、デジタルで示してあったことです。日本でも、こういう所が増えたらいいなあと思いました。でも、悪い所もありました。

それは中国では、交通ルールを守らない人たちが多くことです。車の前を、普通に横切ったりして、そういう人たちが日本に来たら、きっと大きな事故をおこしてしまうだろうと思いました。

それと、中国の表通りの感じはきれいで、にぎやかだけど、奥の方に入ると、あまりきれいじゃなくて、たくさんの人たちが、汗をかきながら一生けん命、働いていました。

私は、それを見て一生けん命頑張っている人もいるんだなあと思いました。

私はこの旅行を通して、他の国の知らなかったことをたくさん知ることができました。

今度は、中国以外の国にも行つて、いろいろなことを見たり、体験したりしていきたいです。

2002年度 中学生海外派遣 西安

8月23日(金)

西方見聞録

金江津中学校

2年 青野 豊大

僕は今回の研修で中国の文化や歴史をたくさん学びました。それをまとめて報告いたします。

第1章 中国予備知識

中国、正式には中華人民共和国。面積960万平方キロメートルで、これは日本の約25倍であり、世界第3位。人口は12億人で、日本の約12倍であり、もちろん世界第1位。人口が増えすぎて一人っ子政策を行っていることも有名です。歴史が長く、日本の文化にも大きな影響をあたえてきました。このことは、歴史の教科書を見ても分かる通り、日本のいろいろな時代に中国は登場します。

第2章 食文化

本場の中華料理は、日本で一般的に食べられているものよりもっと奥が深いものでした。例えば、ぎょうざと言われると、肉きょうざや野菜きょうざを思い浮かべるのが普通だと思います。しかし、本場の中華料理では、かぼちゃぎょうざ、にんじんぎょうざ、魚ぎょうざ、八宝菜ぎょうざ、鶏肉ぎょうざ、カリフラワージょうざなどたくさん種類がありました。

なぜかこの料理屋でもピーナッツを使った料理が出ました。中国人はピーナッツが好きなのでしょうか。

お茶が有名な中国だけあって、ジャスミン茶、プーアル茶、ウーロン茶、紅茶、イチョウ茶などがあり、いいにおいがするものや苦いもの、体に良いものなどいろいろありました。その他の特徴としては、中国で使われているのは日本のもより大きい。

あと、おもしろいことに、どこの料理屋でも飲み物は必ずコーラかスプライトが出ました。

第3章 街並み

郊外は広い畑や水田が広がっていますが、都市部では高層ビルやマンションが建ち並び、大きな道路が何本も通っています。まるで東京のようです。

特に、最近急激に発展した都市上海では、来年にもリニアモーターカーの試験運転が開始され、近い将来北京と上海を時速400キロメートルで走り、その間を3時間で結ぶようになるようです。中国は社会主義の国なので、土地は国のものです。だから人々は、あまり反対せずに土地を渡します。それで道路やリニアモーターカーの建設も速く進むということが分かりました。主な交通手段はやはり自転車です。北京の自転車総数は900万台にもなります。そのほかに、車やバスがあります。車を所有している人のうち、3%が自家用車で、その他は企業や国のものを借りています。バスはどれもクーラーがなく、ほとんどのバスが窓を開けて走っていました。

第4章 歴史

中国から日本に伝わった代表的なものに漢字があります。昔その漢字がまだまとまっていなかったころ、当時の有名な書道家達が、何枚もの大きな石盤に正しい漢字を記しました。これらが置かれていたのが碑林です。碑林の石盤

に刻まれている字の中には、現在日本で使われている字もよく見られます。世界遺産の万里の長城は、長さが6千キロメートルもあり、宇宙から見える唯一の建造物です。兵馬俑坑には8千体の埴輪があります。当時の皇帝はそれだけ大きな権力を持っていたのです。

第5章 中国での買い物

中国ではたいいていの店で値切るができます。値切り方は、買いたい物の定価の半分で売ってくれないかと店の人に頼みます。そうすると店側はいくらか値下げしてくれます。そうしたらお互いが納得するまで交渉します。これによって30%から40%引きで買えます。つまり、元値は定価の半分くらいなのです。

以上のように、今回の海外派遣研修で、僕はたくさん学ぶことができました。

また、日本のよさも見てきたように思います。今後もしっかりと日本の文化や歴史を学び、自分の考え方を広げていきたいと思っています。

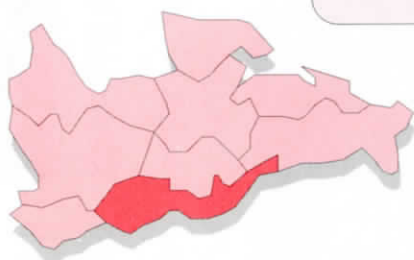


みんなで考えよう市町村合併⑤

～ 合併後のまちをみてみましょう～

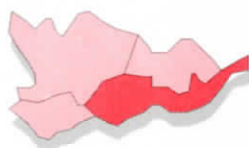
前回9月号で「合併検討調査」のシミュレーションの組み合わせなどを紹介しましたが、今回は、その組み合わせごとに、合併後のまちの規模などをみてみましょう。（数値は平成12年国勢調査、国土地理院調による）

河内町・龍ヶ崎市・牛久市・江戸崎町・美浦村・新利根町・桜川村・東町・利根町（9市町村）



○人口は250,219人で、水戸市を抜いて県内1番になります
○面積は418.45km²で、大子町を抜いて県内1番になります

河内町・龍ヶ崎市・新利根町・利根町（4市町）



○人口は117,958人で、県内6番目になります
○面積は177.15km²で、県内5番目になります

河内町・江戸崎町・美浦村・新利根町・桜川村・東町（6町村）



○人口は81,005人で、県内7番目になります
○面積は256.47km²で、県内3番目になります

河内町・利根町（2町）



○人口は30,535人で、県内33番目になります
○面積は69.22km²で、県内29番目になります

河内町・新利根町・東町（3町）



○人口は34,881人で、県内28番目になります
○面積は135.51km²で、県内8番目になります

シリーズ 介護保険 パート21

平成15年度は保険料金見直しの年です



町内の高齢者の皆さんが、自立した生活を少しでも長く営むことができるようになるためには、どのような介護サービスが、どのくらい必要なのか、また、そのための保険料負担はどのくらいになるのか、これが町で策定する「介護保険事業計画」です。平成15年度から新しい事業計画が実施されることに伴い、介護保険料も新たに設定されることになります。

保険料の見直しが必要な理由

要介護者が増えている

高齢化の進行にともない要介護者の数が増えています。

サービスの利用が増えている

介護保険制度の定着とともに、サービスを利用する人の数や利用量が増えています。

在宅・施設サービス基盤整備

必要なときに必要なサービスが受けられるよう、在宅・施設サービスを計画的に整備しています。



介護保険事業計画とは

介護保険制度では、3年ごとに、5年を計画期間とする「介護保険事業計画」を策定して、介護サービスの見込み量やサービス確保の方法などを具体的に計画することになっています。第1号被保険者(65歳以上の方)の保険料は、この事業計画にもとづき決め直されます。河内町でも、現在、平成15年度からの5年間の第2期事業計画を策定しているところです。

介護保険事業計画は、介護を必要とする方を対象にした計画ですが、65歳以上の高齢者の保健・福祉全般の施策について定める「老人保健福祉計画」も併せて策定されます。

住民のみなさんの声を反映しています

事業計画の策定にあっては、住民の代表者や関係機関・団体・事業者、学識経験者など、介護保険に関わる方々に、幅広く議論に参加していただいています。今後も、高齢者が安心して暮らせる地域づくりをめざし、みなさんのご意見や評価を積極的に事業へ反映していきます。

定期健康診査のお知らせ

下記の項目で、定期健康診査を実施しますので、ご自身の健康管理の為に年1回は受診ください。

1. 日 程

検診日程	場 所	受 付 時 間	送迎地区
12月9日(月)	保 健 セ ン タ ー	午前9:00~11:00	源清田・長竿地区 金江津地区(田川・片巻)
	第 2 分 館 (福祉センターとなり)	午後1:30~3:00	生 板 地 区
12月10日(火)	つ つ み 会 館	午前9:00~11:00	金 江 津 地 区
	※保 健 セ ン タ ー	午後1:30~3:00	源清田・長竿地区 金江津地区(田川・片巻)

※都合により西共同利用施設から保健センターに変更になります。

2. 検査内容

検査項目	対 象	検 査 内 容
結 核 検 診	16歳以上	胸部レントゲン検査
肺 がん 検 診	40歳以上	〃 (必要な方に喀痰検査)
基本健康診査	18歳以上	身体計測・尿検査・血圧測定・眼底検査・心電図・血液検査(肝機能・腎機能・貧血・血糖・コレステロール・中性脂肪)

7・8月の総合健診を受けた方、職場や学校で検診されている方、及び妊娠中の方は受診できません。

※今回の健診は、電話予約を行いませんので、直接御希望の場所、受付時間にいらしてください。尚、送迎希望の方は保健センターまでご連絡下さい。

インフルエンザ予防接種のお知らせ

昨年に引き続き、今年度もインフルエンザ予防接種の助成を下記のとおり実施いたしますので、ご希望の方は実施期間内に接種して下さるようお勧めします。

1. 指定医療機関

医療機関名	住 所	電話番号
竹 尾 医 院	河内町金江津4747	86-2436
秋 山 医 院	龍ヶ崎市宮淵町101	64-1651
いしかわクリニック	龍ヶ崎市大徳町5353-1	62-0378

(注) 指定医療機関外での接種を希望する方は保健センターまで御相談ください。

2. 対 象 者

- ・65歳の誕生日以後の希望者
- ・60歳以上65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器に重い病気のある方で接種を希望する方

3. 実施期間

平成14年11月1日~平成15年1月31日まで

4. 料 金

4,000円位(うち町補助金は2,000円で差額は個人負担となります。)

5. 実施方法

- (1) 予診票(河内町様式)は医療機関にあります。接種者は責任を持って記入すること。
- (2) 医療機関に予約連絡を取り、体調のよいときに受けてください。

◆問合せ先◆ 保健センター ☎84-4486 又は84-3682

保健センターだより

幸せさがして！ラブチャンス ～恋のハッピーフェスティバル～

inかわち

＝主催 河内町消防団 共催 (財)茨城県消防協会・同稲敷支部＝

■日 時 12月1日(日) 午後3時30分～

■会 場 咲や姫 河内町羽子駒376-1

■対象者 男性：河内町消防団、稲敷広域市町村圏事務組合消防本部消防署に在籍する独身の団員及び署員

女性：18歳以上(高校生不可)の独身の方

■会 費 男性：3,000円、女性：1,000円 ※当日徴収となります。

■申込・問合せ先

河内町役場総務課 TEL 84-2111 (内線123)

河内町消防団ホームページからも申込出来ます。 <http://www9.ocn.ne.jp/~kshoubou/>

龍ヶ崎地方塵芥処理組合旧清掃工場解体のお知らせ

平成10年12月に稼働停止した旧清掃工場につきまして環境省の承認が得られ、解体されることとなりました。解体工事にあたっては、ダイオキシン類暴露防止対策要綱や、廃棄物焼却施設解体マニュアル等に定められた内容に基づき、適正かつ安全に実施してまいります。工事概要は次のとおりです。

- 工事名称 旧清掃工場解体工事
- 施工場所 稲敷郡新利根町上根本城取地内
- 工事期間 平成15年8月29日まで
- 施工業者 (株) 福田組茨城営業所
- 契約金額 388,500,000円
- 工事概要
 1. 焼却炉(4基)、煙突(50m)、灰出しコンベア等の機器撤去
 2. 工場建物の解体撤去
 3. その他機器設備撤去

※解体作業については、11月以降となる予定です。

※工事現場への立ち入りは禁止となりますが、作業状況については管理区域外の敷地に掲示板を設置し、月間・週間工程表や各種調査結果等をお知らせしてまいります。



9月

町長の動き

- 2日(月) 庁議、入札、中学生海外研修報告の為来庁
- 6日(金) 空港公団理事来庁
- 7日(土) 体育祭(河中・金中)、消防操法稲敷地区大会出場に伴う結団式
- 9日(月) 議会定例会(13日)
- 12日(木) 寿人生大学収穫祭
- 16日(月) ふるさとかわち
- 17日(火) 町交通対策協議会
- 19日(木) 農業農村整備事業政策検討会
- 20日(金) 交通安全街頭キャンペーン(役場前)
- 21日(土) 長竿・金江津小
- 22日(日) 建設業組合太子講
- 24日(火) 交通安全街頭キャンペーン(長豊前)、ボランティア表彰式
- 26日(木) 交通安全街頭キャンペーン(金江津ミニストツブ前)、圏央道を促進する町民の会通常総会、郡町村社会福祉協議会役員会、町社会福祉協議会理事会・評議員会
- 29日(日) 生板・源清田小学校運動会、郡農業委員会ソフトボール大会

まちのぐきぐと

鎌を使つての『稲刈り体験』

ふるさとかわち収穫祭



身近な出来事や地元の話をおよせください。

連絡先・秘書広聴課

☎84-2111(内線103)

9月16日、(株)ふるさとがわち主催の『秋の収穫祭』が直販センター裏で開催され、首都圏からの消費者や小学生をはじめ、多くの家族連れ等で賑わいました。

当日は、千葉県市川市立菅野小学校や同市立大和田小学校の6年生と父母約90人、日本橋高島屋の顧客ツアー客約50人も訪れ、町内外を問わず約450人が参加し、5月末の『田植体験祭』で植えられたコシヒカリの刈り取りを体験しました。

稲刈りの後には、長竿小学校の生徒が総合学習の一環として取組んでいる「佐原囃子」につづき、「粋人太鼓」が披露され参加者を魅了しました。昼食には、もちろん新米コシヒカリのおにぎり・つきたてのお餅・雑煮が用意され、最後に新米2kgが当たる抽選会が行われ、実りある一日を過ごしていただきました。

総合的な学習で 職場訪問

河内中1年生校外学習

9月19日、河内中学校の1年生が、総合的な学習の体験活動の一つとして、「わたしたちと河内町」という課題に基づき、各グループに分かれ、独自の活動テーマをもって校外学習を行いました。

この学習で、生徒達は発見や疑問に思ったことをもとに討論を重ね、各自の研究テーマを決定し、自らの足で町内のさまざまな場所を訪問しました。訪問先は、テーマに応じて、グループごとに決定しているため、役場をはじめ、



J A、寺院等、町内の各所にわたりました。この学習をとおし生徒達は、情報を集めながら多くの人たちに出会い、様々なことに触れることができ、将来の自分の生き方を考えるきっかけとなる貴重な学習となったことでしょう。

【研究テーマⅡ訪問場所】

○米や米作りⅡ役場、ふるさとかわち、J A、西部経済センター

○町の歴史や人物Ⅱ公民館、妙行寺、勝福寺、海禅寺

○福祉やボランティアⅡ福祉センター、あじさい苑

○利根川や自然Ⅱ国土交通省利根川下流工事事務所、二ツ

ソーカーントリークラブ、駐在所

社会貢献者に 対する善行表彰



内田さん(平三郎) 受賞

このたび、社団法人 日本善行会主催による善行表彰において、内田みどりさん(平三郎)が同選考委員会において受賞者に選ばれました。

これは、昨年6月に排水路(幅3メートル、水深約1・8メートル)に自転車ごと転落した幼児を偶然目撃し、水面から手だけが出ていたところを、夢中で引き上げ救出したことが善行行為の緊急時貢献表彰(人命救助)に称えられ表彰されたものです。

最優秀賞受賞

母子の良歯のコンクール

8月30日、県歯科医師会主催、茨城新聞社後援による県



民歯科保健大会が、県民文化センター(水戸市)で開かれ、健康な歯を持つ高齢者や母子などの表彰や講演会が行われました。

この大会の、『母と子の良歯のコンクール部門』において金江津の成毛君江さんと歩夢君が最優秀賞を受賞しました。授賞式では、これからもずっと歯をきれいにしていきたいと話していました。

日頃の練習の成果!

ミニバス大活躍!

8月23日・25日、茨城県の代表として千葉県富浦町で行われた関東地区1・2位チームが集まるさざ波大会において、女子は激戦のなか18チーム中13位と健闘しました。

また、男子は8月25日に行



スポーツ大会の結果

秋季野球大会

9月15日(日)総合グラウンド

優勝 GEN

準優勝 チェリーボーイズ

第3回GB河内大会

ゲートボール

9月24日(火)総合グラウンド

優勝 大境

準優勝 竜丁歩

第3位 片巻・上組



われた鹿島アントラーズ杯において4位に入賞しました。

【今年のチーム成績】

女子：県南A地区大会優勝、

県大会準優勝、江戸崎

サマーフェスティバル

優勝、第15回関東地区

ミニバスTOMIURA

Aさざ波大会13位

男子：鹿島アントラーズ杯4

位

河内町戦没者追悼式

さきの対戦において、尊い犠牲となられた本町関係の殉国の英霊に対し、町民あげて追悼の意を表し、あわせて恒久の平和を祈念するため、次のとおり戦没者追悼式を挙行政いたします。

ご遺族の皆様並びに町民各位のご参列をお願い申し上げます。

- と き 11月14日(木) 午前10時～
- と ころ 農村環境改善センター
- 問合せ先 役場住民課 TEL 84-2111 (内線186)

ガイド

役 場 ⑧4 2 1 1 1
FAX ⑧4 4 3 5 7
水 道 課 ⑧4 2 3 6 1
つつみ会館 ⑧6 3 7 4 0

保健センター ⑧4 4 4 8 6
学校教育課 ⑧4 3 3 2 2
生涯学習課 ⑧4 2 8 4 3
(中央公民館)
給食センター ⑧4 2 8 4 5
福祉センター ⑧4 3 6 9 9

みんなの窓



お知らせ

生活

茨城県最低賃金改定
10月1日から改定実施

茨城県最低賃金は、日額・時間額併用方式でしたが、本年度より時間額単独表示方式に移行となりました。
1時間647円（1円引上げ）
最低賃金について詳しくは左記にお尋ねください。

■問合せ先
茨城労働局労働基準部賃金室
TEL 029-224-6216

歯の何でも電話相談

11月8日の、「いい歯デー」の企画として、茨城県保険医協会で、歯科医師による

10月の納税

◆ 町 県 民 税 3期 ◆	◆ 国民健康保険税 4期 ◆
◆ 介護保険料 4期 ◆	◆ 牛久沼土地改良一般 後期 ◆
◆ 牛久沼土地改良陸田 全期 ◆	

徴収日は10月31日です。

「歯の何でも電話相談」が開設されます。ふだん、聞けない歯についての悩みや質問を何でも受け付けます。

匿名で結構ですので、お気軽にお電話下さい。歯科医師がご相談に応じます。

■日時 11月10日（日）

午後1時～4時

■受付電話番号

TEL 0298-23-7930

TEL 0298-35-0737

「女性に対する暴力」の相談所開設

11月25日は「女性に対する暴力撤廃国際日」と定められ、毎年11月12日～25日までの2週間、「女性に対する暴力をなくす運動」が展開されています。

人権擁護委員は、地域におけるさまざまな人権問題の解決のため相談所を開設しておりますが、期間中の月曜日（午前9時30分～午後4時まで）は重点的に「女性に対する暴力」についての相談をお受けします。

相談は無料で、秘密は守ります。お気軽にご相談ください。

■問合せ先

水戸地方事務局竜ヶ崎支局

龍ヶ崎市2985

TEL 64-2607

催し

幼児学級開催の

お知らせ

人形劇

『みにくいあひるのこ』

■日時 11月24日（日）

午後1時30分開演

■会場 農村環境改善センター（多目的ホール）

■対象者 町内在住の幼児、小学校低学年（※幼児につきましては、保護者同伴でお願いします。）

航空科学博物館から
お知らせ

■料金 無料
■申込方法 第一幼稚園、各保育所、生涯学習課に電話で申込み下さい。
■問合せ先 生涯学習課
TEL 84-2843
※当日、送迎バスの運行はいたしません。

航空科学博物館から

お知らせ

○芝山町「ワンデイトリップ」
(芝山鉄道開通記念)

■内容 古代からの伝統文化と最先端の科学文化が交差する町芝山を、バスツアーで巡ります。はにわの目から、ジャンボの目から、現代を見つめてみませんか。

■日時 11月30日（土）

10時集合

■参加費 2,000円
(小人1,500円)

※お弁当付き

■募集定員 30名

○航空キッズアート展

子どもたちによる機体のデザイン、博物館や空港などのスケッチ、飛行機の工作、写真など夏休みに募集した作品を展示いたします。

■日時 11月1日～24日

テーマ 『心の生涯教育』

講師 池田 修氏

■日時 11月21日（木）午後6時～7時

■場所 新利根町中山3912 (株)オクド

■問合せ先 ☎ 87-3561

鈴木まで

○航空見学会「小型機搭乗と格納庫見学」

■内容 セスナに乗って、大型機とは違った身近な空中散歩してみませんか。自分の家が見えるかもしれません。

■場所 竜ヶ崎飛行場

■参加費 10,000円

(友の会会員9,000円)

■募集定員 50名

■日時 11月10日(日)

○やさしい航空の話 「航空整備士のおはなし」

■内容 航空機の安全な運航には欠かすことの出来ない航空整備士について、どのような業務で、どうしたらなれるかなど説明いたします。プロのメカニックから聞いてみましょう。

■日時 11月24日(日)
午後1時～

■問合せ先 航空科学博物館
千葉県山武郡芝山町岩山
111-3

TEL 0479-78-0557

FAX 0479-78-0560

E-mail: museum@nra.narita-airport.or.jp

http://www.aeromuseum.or.jp/

募集

中学3年生の皆さんへ

(自衛隊生徒募集)

技術を学びながら高等学校卒業の資格取得

■受付期間 11月5日(火)～11月7日(火)

■応募資格 中卒(見込含)

17歳未満の男子

■試験

一次 平成15年1月11日(土)
二次 平成15年1月24日(金)
27日(月)

■合格発表

平成15年2月18日(火)

■入隊時期 平成15年4月

■資格 3年間の教育終了時には、高等学校卒業資格を取得できます。

■問合せ先 龍ヶ崎事務所

TEL 64-3351

くりーんプラザ・龍

陶芸教室生徒募集

龍ヶ崎地方塵芥処理組合では、リサイクル品を利用した陶芸教室を左記により開催します。是非、ご参加下さい。

■日時 11月16日、12月7日、14日(計3回、いずれも土曜日) 午前9時～正午

■会場 くりーんプラザ・龍

内陶芸工房

■講師 山縣 正先生

■応募資格 河内町・龍ヶ崎市・利根町に在住、在勤、在学の方(年齢、性別は問いません)

■費用 原材料1kgにつき150円

■定員 20名

■申込方法 11月5日(火)～11月8日(金)までに、電話か直接くりーんプラザ・龍の窓口で。

■受付時間 午前9時～午後4時で、定員になり次第締め切ります。

■問合せ先

龍ヶ崎地方塵芥処理組合施設課施設係

TEL 60-1777

※受講歴のある方は受講できません

※受講歴のある方は受講できません



*上段が内科、下段が外科です。

【11月】

3日 三石内科クリニック 62-2234
いしかわクリニック 62-0378
4日 斎藤クリニック 64-3527
竜ヶ崎医院 62-0550
10日 横田医院 62-0047
青木医院 64-3131
17日 山本医院 66-3348
菊地整形外科 64-6111
23日 吉澤胃腸科医院 66-0977
みやわ外科整形外科クリニック 62-3761
24日 福岡小児科医院 66-3245
飯野クリニック 60-2323

*診療を受ける際は、必ず電話で確かめてください。

11月のゴミ収集カレンダー

資 源 回 収 日				燃えないごみ収集日(白色トレイ)			
A地区	12, 26	C地区	5, 19	A地区	9	C地区	23
B地区	13, 27	D地区	6, 20	B地区		D地区	
燃えるごみ収集日				プラスチックごみ収集日			
全地区	毎週月曜日と金曜日			全地区	毎週木曜日		
粗大ごみの予約収集日				11月中の予約 → 12月7日			
■問合せ先 都市計画課 環境衛生係 ☎ 内線155、156							

ごみ等の投棄禁止 ごみを投棄すると、処罰されます

『みんなの町、みんなできれいに』

心配ごと相談所

・11月1日(金) 午前10時～正午
・11月15日(金)

◇会場 公民館第2分館

◇問合せ先 社会福祉協議会
☎ 84-2830

講演会のお知らせ (無料、軽食付)

金江津保育所

ぼくの わたしの

夢



しばき あかね
柴崎 茜ちゃん
ミニモニ



としま しょうた
戸島 翔太くん
おまわりさん



こだま
小玉みずきちゃん
ケーキやさん



みうら ゆうや
三浦 侑也くん
忍者



いとう なつ き
伊藤 夏希ちゃん
保育所の先生



みずはら さとし
水原 聡くん
海 賊



やまうち ゆ り か
山内友里加ちゃん
ミニモニ



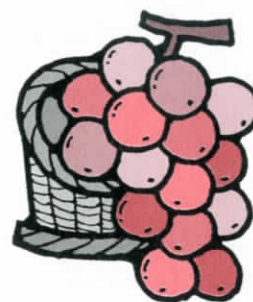
さかい ゆ か
酒井 夢果ちゃん
おかしレストラン



たかはし あやか
高橋 彩華ちゃん
おかしレストラン



すずき あきひろ
鈴木 章浩くん
水泳の選手



俳句

かわち俳句会

戦争の語り部逝きし盆の月

遠藤 正雄

葦に触れ葦の音生む秋の風

大塚 一重

透析につなぐ命や秋暑し

川口 ふく

一羽翔び二羽とび群れて稲雀

田沼 和子

朝顔に今日の力をもらひけり

杉原 利代

秋扇あとしばらくは頼られし

飯島 ヨシノ

百日紅小さな村の保育園

鴻野 たけ

休耕田蒲の穂すうっと立上がる

斧崎 キヨ子

朝顔や一途に生きて悔はなし

橋爪 かん

歳ふるる吾が身の蔭や秋扇

若泉 栄治

病む友を見舞うて帰る虫時雨

吉田 四郎

背にさせし団扇おどりに風わたる

石塚 たかよし

京みやげ聞いて閉じて秋扇

石井 まち子

秋の風苔むす塔や三義人

津根 としお

その膝にたたむ小振りの秋扇

田中 康夫

常陸野の稲刈跡の香をまとう

飯塚 まさよし

短歌

かわち短歌会

老醜をさらすかはやに果つべきか思索の季節また秋のくる
未だ青き稲を承知で刈り急ぐ雨の予報を憂えつ老いは
母好きなグラジオラスを切り取りて遺影に供えありし日忍ぶ
空き缶が風に吹かれてカラカラとついて来る病める吾の歩みに
むらさきの茄子の初花雨にぬれ病み臥す兄にまた夏かくる
晩生なるマンゲツモチを刈る頃は峰くつきりと筑波山見ゆ
新しき時代に生きてパソコンもインターネットも縁無きぞ憂し
地球異変誰が為す業か人類の扉の深さを今にして悔ゆ

(生板)

青木 保

山田 マサエ

斧崎 キヨ子

庄司 登千子

郡 玉翠

青野 清一

久松 浩洋

山口 かげ郎

町の歴史 あれこれ (85)

町史編さん嘱託員 鈴木 久

高瀬船と渡し船の時代

利根川が現在の流れになったのは、江戸初期の利根本流の流路変更の大事業（利根川東遷事業）以後のことです。

もともとそれ以前、香取の海といわれていた河口一帯の「津」を拠点とした海夫と呼ばれる漁夫の活躍があり、天正年間の『家忠日記』に出て来る「かないと」（金江津）もそれに関連すると思われる。「東遷」以後、幕府の統制のもと河岸が発達し、高瀬船が盛んに往来しますが、流域の新田開発が進み集落が形成されると、常陸と下総の交

千葉・茨城の架け橋 永久橋常総大橋の開通

流が深まり、成田不動尊や阿波の大杉神社詣りもあつて各地に渡船場がつくられました。その数は明治三〇年代の五万分の一の地形図に示されたものだけでも、取手から銚子までの間に三九か所もの渡船場がありました。

河内町関係でみる藤蔵（上・中・下）河岸、出津、新河岸、権八（猿ヶ納屋）、十九町、十里河岸、下町歩、田川、下田川、流作、金江津（上・下）、平川、十三間戸の渡しなどがありました。



渡船風景 (昭和31年) 対岸は下総町 久松正巳氏撮影

渡しの衰退と常総船橋・渡船

これらの渡船場の多くは戦後まで続きましたが、昭和四〇年代に姿を消していきまし

た。それは鉄道とトラックの普及、バイクの登場、各地での架橋の進捗、それに買出し・行商の減少なども影響したと考えられます。

昭和三四年神崎渡船場に神崎船橋が開通、また昭和四三年の長豊橋の開通をみると、権八や田川の渡しは姿を消していきました。

金江津・猿山間の渡しは明治には両区入札制で運営されてきましたが、それに加えて大正四年、下金江津に村営の渡船が発足、二つの渡船が昭和二六年両者の合併まで運航しました。その間、昭和二十四年一月三〇日、下金江津渡船の突風による小・中学生を含む二六名の犠牲者を出す痛ましい転覆事故がありました。

この事故により渡船業務の近代化が求められ、軍の鉄舟を払下げ、機械船が運転されるようになり、海運局の指導で船舶の整備もすすみ、昭和三四年、常総企業組合が発足し、事務所を下総町役場において運営しました。客船（五トン）二艘、台船二艘、荷船一艘というものでした。昭和四二年、永久橋神崎大

橋が開通すると、不要になった神崎船橋を茨城県がこれを買取、渡船場地点に架橋、常総船橋が出来、渡船ともども茨城県営に移されました。常総船橋は毎年六月一日から一〇月一日までの増水期に取り外され、この時期だけ渡船が運航されました。渡船の利用者は日に四〇〇人程度で、日によっては七〇〇人を超えることもありまし



鉄船の上に架けた常総船橋

永久橋常総大橋の開通

しかし鉄船の上に架けた浮橋は風雨により通行不能に陥ることが多く、地元民からは永久橋の建設が早くから望まれていました。昭和四七年、漸く念願の永久橋の建設工事が始まり、総工費三四億二千万円かけ昭和五四年開通をみました。その規模は橋長五一八・二メートル、巾員一一・

五メートルというものです。

開通式は二月二三日午前一時、茨城県側で建設大臣代理宮城道雄局長を中心に、竹内茨城県知事、沼田千葉県知事、杉山貢河内村長、椿下総町長の五人に晴着姿の地元女性よりの花束贈呈の後テープカットがあり、長竿小鼓笛隊の先導で五百名に及ぶ人々のパレードと渡り初めが行われました。渡り初めには五人の長に続いて三代夫婦、茨城県側からは中金江津の青野衛さん方の三夫婦が渡りました。



常総大橋の開通式

くお詫びと訂正

先月号『町内の慰霊碑と戦没者』欄中岡崎慶三郎は、岡澤慶三郎の誤りです。

お詫びして訂正します。

戸籍の窓

9月届出分(敬称略)

おめでた

赤ちゃん	保護者	地区
千尋	山田 明 宏	下加納
丞	大久保 誠	三ツ家
知世	仲代 直 人	中郷

おくやみ

氏 名	年 齢	地 区
大 竹 忠 孝	72	下加納
植 松 政 一	83	早 井
高 橋 う ら	78	田 川
眞 仲 茂 雄	73	浄 玄
維 賀 洋 子	53	庄 布 川
石 川 三 郎	86	宿
佐 藤 俊 一	84	保 村

*掲載を希望されない場合は、届出の際に申し出てください。

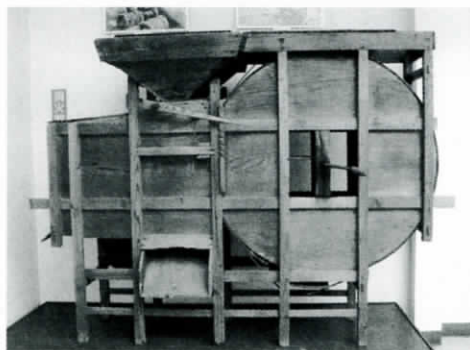
町の人口と世帯

平成14年10月1日現在
人 口 11,714人(+1)
男 5,791人(-1)
女 5,923人(+2)
世帯数 3,346戸(-1)

町内の交通事故

9月発生状況 (前月比)(累計)

発生件数	20件(+1)(161)
死者数	0人(-1)(4)
負傷者数	3人(-4)(47)
竜ヶ崎警察署調べ	



唐箕

河内町民俗資料館見学

No. 29

【寄贈者】 沢田 義比古氏

稲・麦などの穀物を精選して
て粉殻、塵芥などを取り除く
道具。

鼓胴の内部に、4枚ほどの
扇板から成る翼車があり、そ
の風力を利用し上部の受入口
から落下する穀粒などと夾雑
物とを選別します。

名前のとおり中国より伝わ
た農機具で元禄時代(160
0年頃)より使われていまし
た。篩も同時に伝わりまし
た。

河内町シルバー人材センター 会員募集!

『経験や能力を生かすことができる仕事があればやってみたい!』とお考えの方、河内町シルバー人材センターでは、現在会員を募集しています。

定年などで勤めをやめた方、家事をお子さんに譲られた方で原則60歳以上の方ならどなたでも会員になることができます。

(※会費として年額2,000円が必要となります。)

■問合せ先 河内町シルバー人材センター

TEL 84-5455

◇ ◆ ◇ 歴史講演会のご案内 ◇ ◆ ◇

- 演題 「寺社・民家の建物の見方～町内の調査をふまえて～」
- 講師 濱島正士先生(前国立歴史民俗博物館教授)
- 日時 11月10日(日)午後1時30分
- 場所 河内町中央公民館大会議室

主催 河内町史編さん委員会

広報

かわち

■編集 河内町秘書広聴課 平成14年10月15日 発行

〒300-1392 茨城県稲敷郡河内町源清田1183

ホームページ <http://business2.plala.or.jp/kawachi>

Eメール kawa-kz@atlas.plala.or.jp